

子どもと共に

今年度も残り1か月です

早いもので、今年度の学校生活も残り

ところ約一か月となりました。新型コロナウイルス感染症の対策として、一月中旬から学校行事が延期になったり部活動停止になったりと、学校生活にも影響が及びました。引き続き感染症対策を行いながら、充実した学校生活を送ることができるよう、生徒・教職員一丸で頑張っていきたいと思えます。三学期に入ると、「行く一月、逃げる二月、去る三月」という言葉や「上級学年へのゼロ学期」という言葉をよく耳にします。残り一か月、来年度につながるよう

学習や生活を振り返り、今年度を上手く締めくくり、来年度への準備ができるようにしてほしいと願っています。

発行人 中島中学校 校長 神野泰二 松山市長師 817 997-0204

学年末テスト

二月十五日(火)から十七日(木)の三日間で、学年末テストを行いました。一年間を締めくくる大切なテストで、どの学年も復習をしっかり行い、テストに挑むことができました。

生徒の感想

二月 由奈
今回のテストでは時間いっぱい集中して問題を解くことができました。苦手教

科の復習があまりできなかったので反省しています。苦手な物を避けてしまう癖があるので、これからは苦手なことにも挑戦したいと思っています。

二年 海斗

今回のテストは苦手な英語と国語を中心に勉強をしました。あまり勉強ができなかった教科は、思っていた以上に点数を取ることができなかった。今後のテストでは、勉強の仕方考えたいです。

三年 雄太

今回のテストでは、凡ミスが目立ってしまいました。自分の課題を見直し、克服することで、受験につながりたいです。

個性を伸ばす日

今年度は、個性を伸ばす日の活動を全七回実施しました。茶道・華道・書道のいずれかを選択し、一年間で作法を学んだり、よりよい作品を作ったりすることができました。今年学んだことを、これからの生活に役立てたり、自分の生活を豊かにするきっかけにしたりしてほしいと思います。

華道 彰星

三年間華道を受講して、花の名前を覚えてたり花に興味を持つたりすることができました。また、活けた花を家に持って帰ると、毎回家が明るくなりました。これからも、咲いている花の名前を調べたり、花を活けたりして、華道に触れる時間を作りたいです。

個性を伸ばす日を終えて

茶道 陸亜

今回の個性を伸ばす日は、中学校生活最後だったので、少し寂しくなりました。最後まで丁寧にお点前を行い、美味しくお茶をいただきました。三年間書道を受講して、文字のバランスを考えて書くことなどの様々な技能が上達しました。先生のアドバイスを生かしながら満足のいく作品を書くことができました。



少年の日 記念行事

二年生が、少年の

日記念行事を行いました。二月五日(土)

に今治に行き、しまなみ海道を歩いたり、大山祇神社や村上海賊ミュージアムへ行ったりしました。また、二十四日(木)には、本校体育館で、少

年の日記念集会を行いました。これから大人になっていく自覚を持ち、夢や希望に向かって進み、健やかに育っていったほしいと願っています。

少年の日とは

日本には、かつて成人(大人)になることを示す儀式、「元服」や「髪上げ」がありました。十二〜十

六歳の年齢になるとこれらの儀式を行い、成人として扱われていたようです。

現在は、二十歳から成人と法律で決められており、成人式も二十歳の年に行われています。ただし、令和四年四月からは法律が改正され、十八歳から成人となります。

愛媛県では、昭和三十九年に、毎年立春の日を「少年の日」と定めました。この日は、十四歳になる中学二年生が、大人としての自覚や将来を見据えた志を持ち、心身の健康を願う日です。これに合わせ、県内の各中学校で、「自覚」「立志」「健康」を誓う少年式や記念行事が行ってききました。愛媛

県だけでなく、他県でも同じような行事が『立春式』や『立志式』という名称で行われています。

少年の日記念集会を終えて

二年 翔太

集会が始まるまでずっと緊張していましたが、本番は、練習よりもいい出来になったと思います。今日の集会で誓った言葉を忘れず、しっかりと前へ進んでいきたいです。

少年の日の集会では、今までの練習の成果を発揮することが

できませんでした。特に、書道パフォーマンスで、思いきって字を書けたことが、印象に残っています。今日の集会をきっかけに、健康にも気を付けていきたいです。

二年 恭児

